



生徒一人一人のよさを見極め、称賛し、夢と希望を育む学校

南中だより 3月号

羽生市立南中学校

令和7年 2月27日発行

「新しいステージへの準備を」

校長 堀越 成夫

令和6年度もいよいよ最後の月となりました。3月は、3年生の卒業式や1・2年生の修了式が予定されています。みなさんは、この1年間のさまざまな教育活動を通してたくさんのことを学んできました。また、心身ともに、この1年間の生活の中で大きく成長したことでしょう。4月からはそれぞれにまた新たな環境で新しい生活が始まります。

この1年間をふり返ってみてください。そして、この1年間で何が身についたのか、何がまだ不足しているのかを確認することは大切なことです。身についたことは自信につなげ、まだ身につけていないと思うことはどうしたらよいか、どんな目標を立ててどんな取組をしたら良いのかを考えてみましょう。学習面、生活面でそれぞれに具体的に考えてみてください。「自分を見つめる」「自分と向き合う」ことでまた新たな1年の目標が見えてくるはずです。目標が決まれば自然とやる気も出てきます。今できることをしっかり行うことが日々充実した生活につながります。ぜひ残り1ヶ月でこの1年間のふり返しをお願いします。1年生は2年生に、2年生は3年生に、3年生は新たな場所でのスタートになります。不安のない人はいません。その不安を生きる原動力に変えて前向きに取り組んでほしいと思います。

「風雪に耐えてこそ花は美しく咲く」ように、自分から進んで困難を求め、失敗を恐れずに、多くの経験を積むことで人は大きく成長します。「No pain, no gain! (痛み無くして成長なし)」です。価値あるものを得るためには、それなりに痛みを伴います。これは勉強、仕事、スポーツなどすべてに当てはまります。どんなことでも困難な壁にぶつかることがあります。しかし、このように挫折してしまいそうになるときこそが、自分を成長させるチャンスでもあるのです。特に義務教育を卒業する3年生は、それぞれの場所で良いスタートができるように準備をお願いします。物怖（ものお）じせず、しかし謙虚な心、感謝の心を忘れずに、これまでの経験を活かして飛躍して欲しいと願っています。

【人は誰でも失敗する、自分も失敗する】ものだということを理解しているからこそ、人の失敗を許せる寛容な心や広い心が養われ、人としての大きさも形づくられていくものと考えます。社会に出てからの失敗は直ちに信用を失いますが、学校での失敗は大いにすべきです。またその失敗をみんなで共有し、お互いに高め合える学校であり続けたいと思います。



日	曜日	予 定	日	曜日	予 定
1	土		19	水	学年末PTA
2	日		20	木	春分の日
3	月	公立高校追検査	21	金	給食終了
4	火	卒業式練習（1・2年）⑥	22	土	
5	水	卒業式予行①～③	23	日	
6	木	公立高校発表	24	月	学年末特別日課
7	金	3年生を送る会⑤⑥ 給食終了（3年）	25	火	学年末特別日課 大掃除
			26	水	修了式（部活動中止）
8	土		27	木	学年末休業日（3月31日まで）
9	日		28	金	
10	月	卒業遠足（3年）	29	土	
11	火		30	日	
12	水		31	月	
13	木	卒業証書授与式準備（部活動中止）	1	火	春季休業日（4月7日まで）
14	金	卒業証書授与式	2	水	
15	土		3	木	
16	日		4	金	
17	月		5	土	
18	火		6	日	
			7	月	準備登校（新2・3年）

自己啓発の日：3日、14日、19日